

## 明治村校外学習 大成功！

1年生最初の学年行事である明治村校外学習がおこなわれました。本番前日はカンカン照りで今シーズン最高気温で真夏日を記録。当日も予想最高気温30℃ということでしたが、天気は終始薄曇りでも風もあり、心配されるほどの気温にはなりません。大気が不安定となる午後からは雷雨の心配もありましたがそれもなく、今の時期の校外学習としてはこれ以上ない天気となりました。これで、“中部小のジンクス”ともさよならできたの

かなと安心しました。校外学習自体も、蜂に刺されたり、落とし物をしたりといった生徒はいたものの、バテて途中でリタイヤしたり、熱中症になったりといった生徒も出ず、みんな最後まで楽しく分散学習をやり遂げることができました。学年行事デビューとしては大成功だったように思います。



まず、朝の集合時間には1人の遅刻者もなく、8時までに健康観察、点呼を終えて予定通りバスに乗り込み、明治村へ出発となりました。明治村に到着するとまずは写真撮影。第八高等学校正門前に学級別にならび、はいチーズ。その後、いよいよ班別分散学習が始まりました。各班それぞれが地図に目をやり、きょろきょろと周りを見回しながら出発していきました。予定より早く解散できたため、駄菓子屋の前で店が開くのを待っている班があったり、帝国ホテルの前の売店でコロッケやアイスクリームを買うために、開店までの時間、付近をウロウロする班があったりと、「目的はやっぱりこれ？」と思わせる場所も見えましたが、ほとんどの班は元気に活動を開始し、順調に明治村を探検し始めました。

気の早い班は、11時になる前に帝国ホテル前の売店付近のベンチに腰をかけ、弁当を広げていました。その後は次々にやってくる班が弁当を広げたり、コロッケやアイスクリームを買い求めて食べたりとにぎやかになりました。多くの班が午前中にチェックポイントを両方(宇治山田郵便局舎・帝国ホテルロビー)通過し、早めの昼食にたっぷり時間をかけていましたね。班で決めた学習ポイントではしっかり時間をかけて学習できたでしょうか。お昼頃には前日ほどではないにしてもだんだん暑さが増してきて、疲れた顔をしてみんなの後ろゆっくり歩いてくる姿もありましたね。暑さも歩きも大変だったと思いますが、みんな楽しめたでしょうか。

ところで、ちょっと残念に思ったことがあります。

それは、“班行動”についてです、最終的にはぐれたという班はありませんでしたが、1人、2人が班を離れて動いていたたり、最初のポイントへの忘れ物を1人で取りに行かせていたりといった班がありました。また、行き帰りのバス内で大騒ぎをしていた人がいたよう



です。特に帰りのバスでは、疲れて眠っている人やちょっと気分が悪くなくて休んでいた人がいました。そんなことも考えて過ごせると良かったのかなと思います。以前から言っていますが、これからは周りの人のこと、相手のことを考えられるようになることが大切です。そうしないと『自分が楽しむために他の人を犠牲にする』ことにつながってしまいます。もう小学生ではないのだから、1人の勝手に他の人にどんな影響を与えるか、どんな気持ちにさせるかよく考えて行動しないとけません。自分の行動に責任を持ち、周りの人のこともよく考える人になってほしいと思います。

どの班も多少なりともトラブルがあったり、計画通りにいかなかったことがあったのではないのでしょうか。でも、そういったトラブルから何かを学ぶことができたとしたら、それは明治村校外学習をおこなったかいがあったというものです。“計画はしっかり考えて立てないと実際の行動は難しい”とか、“本当にみんなで力を合わせないと誰かに迷惑がかかる”とか…。あるいは“この人の意外な一面が見えた”とか、“うわ～、自分って誰かに頼らないと進んでいけない！”などなど、班行動をすることによって周りや自分がよく見えたのではないのでしょうか。班員の良いところもきつとたくさん発見できたに違いありません。夏休みまで大きな行事はありませんが、この校外学習で学んだことを日頃の学級活動や班活動に生かしていければと思います。